

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

### 1 目指す姿と数値目標

パーパス

バリューチェーンで人をつなぐ、社会をつなぐ、未来へつなぐ

連結営業利益  
500億円

### 2 中長期の経営戦略

#### 1. ホールディングス体制での成長

持株会社として新事業領域への参入を探索。事業会社はセグメント内での強化・再編に着手

#### 3. ステークホルダー関係向上

株主・取引先・従業員・地域社会との信頼関係と相互理解による協働。ウェルビーイング経営推進

#### 2. 過去最高へのチャレンジ

売上高・利益における過去最高業績の更新を目指す。会社・組織・事業・個人のベストパフォーマンス発揮

#### 4. IT事業での需要獲得

Windows10サポート終了に伴うPC更新需要と2025年10月以降のリプレイス需要に対応。2019・2020年度より高い市場シェア獲得を目指す

### 3 対処すべき課題

#### ① 経営環境の不透明性

- ・ 地政学的リスクの長期化への対応
- ・ 資源・エネルギー価格高止まりの影響への備え
- ・ 米国通商政策による影響への対応

#### ② 事業ポートフォリオ変革

- ・ IT分野を軸とした新事業領域への経営資源投入
- ・ バリューチェーンさらなる発展の実現
- ・ All-in-One Solution Company構築

#### ③ 経営基盤・ガバナンス強化

- ・ 人的資本政策への注力とウェルビーイング経営推進
- ・ システム・ガバナンス面での経営基盤強化
- ・ 内部統制機能の強化と最適なガバナンス体制確立

#### 面で使えるポイント

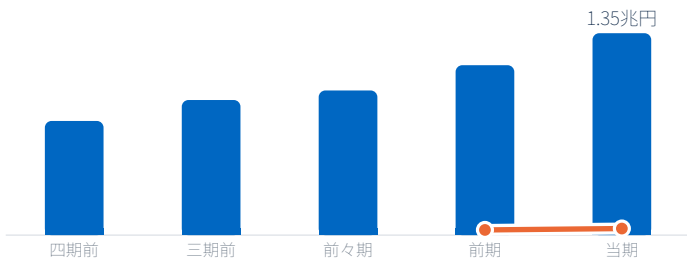
- ・ 2030年度連結営業利益500億円を目指す中期経営計画で、事業ポートフォリオ変革を推進している戦略性
- ・ Windows10サポート終了に伴うPC更新需要など、市場機会を捉えた事業展開の構想
- ・ パートナリシップ・多様性・感謝と熱意など5つのバリューに基づく、人と組織を大切にしたい企業文化

# ダイワボウホールディングス株式会社

卸売業 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連結…

証券コード 3107

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高

1.35兆円

営業利益率

3.3%

財務健康度

42点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 64.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収

932万円

卸売業内 35位/282社

平均年齢

45.1歳

卸売業内 59位/283社

平均勤続

16.5年

卸売業内 55位/282社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ハイパー（3054）の6割減益は氷山の一角か 法人PC卸の絶

ダイワボウホールディングス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

